

VINCE64

RACING TEAM

2024・SBK World SUPER SPORT・大久保光

Pirelli Dutch Round, 19-21 April 2024

大久保光 グリッド30番手 レース1ー25位 レース2ー17位



大久保光は、開幕戦、第2戦と本来の力を発揮することが出来ていないだけに第3戦オランダ、アッセンサーキットでの力走に期待がかかっていた。

だが、猫の目のようにくるくると変わること有名なダッチウェザーに翻弄されることになる。フリー走行では改善されたはずのマシンにトラブルが出て転倒してしまう。貴重な走行機会にもかかわらず3ラップしか走行ができなかった。

スーパーポールは、天候不順となり、ウェットとドライの路面が混在するコンディションとなり、タイミング良くタイヤを変更したライダーがタイムを出す。そのタイミングを逃したライダーたちは、上位タイムの105%タイムに届かず予選落ちとなる。36名参加して19名が予選落ちの事態に、救済措置としてレース1決勝前の走行でアタックが行われ、ここで、105%基準をクリアしたライダーが決勝に進めることになった。大久保は、30番手グリッドを獲得した。



レース1決勝は、レインタイヤで出るが、天候が回復、ピットインしてスリックタイヤ交換、走り切り24位でチェッカーを受けた。レース2決勝はスリックタイヤでスタートするが、1周目に大粒の雨が落ちて、レインタイヤに交換してレース復帰、追いつけるも18位となった。

大久保光「攻略が難しいサーキットとして知られているアッセンですが、苦手意識はなく、WSSに参戦していた時に7位に入ったことがあり、良いレースがしたいと思っていました。ですが、トラブルでの転倒があり、ほとんど走行できずにレースウィークが始まりました。天気の変化が大きく、たいへんなレースになってしまいました。フラストレーションがたまる結果になりました。力を尽くしたと思えるレースが出来るように変わらずに努力して行きます。来週はイギリスのレースに参戦します。天気が良いことを願いつつ、全力を尽くしてきます。良い報告が出来るように頑張ります」

ブリティッシュスーパーバイク（BSB）のオルトンパークラウンドで開催されるスーパースポーツクラスにワイルドカード参戦します。

※WSSは、6月14日から16日の日程で第4戦がイタリアで開催されます。